

2016年1月29日

各 位

上場会社名 株式会社 メガチップス
 代表者 代表取締役社長 高田 明
 (コード番号 6875)
 問合せ先責任者 専務取締役執行役員管理統括部長 藤井 理之
 (TEL 06-6399-2884)

通期業績予想の修正及び為替差益の発生に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2015年10月30日に公表いたしました2016年3月期通期連結業績予想値を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、2016年3月期第3四半期連結累計期間において、為替差益が発生いたしましたのであわせてお知らせいたします。

記

● 通期業績予想の修正について

2016年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2015年4月1日～2016年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	62,000	2,000	1,800	200	8.95
今回修正予想(B)	56,000	△500	100	△900	△40.27
増減額(B-A)	△6,000	△2,500	△1,700	△1,100	
増減率(%)	△9.7	—	△94.4	—	
(ご参考)2015年3月期実績	64,237	4,895	3,400	1,251	55.64

業績予想修正の理由

2016年3月期通期の連結業績予想につきましては、ゲームソフトウェア格納用LSI(カスタムメモリ)及び通信向けLSIなど既存事業の製品の需要が前回想定を下回る見込みとなったことを踏まえ、前回発表の売上高及び各利益を修正いたします。

中長期の成長分野として取り組んでいるASSP製品であるMEMSタイミングデバイスの進捗は、想定どおりに推移しております。引き続き、IoT分野向けのASSP事業を中心に、中長期の成長に向けた取り組みを推進してまいります。

為替差益発生理由

2016年3月期第3四半期連結累計期間の四半期連結損益及び包括利益計算書におきまして、海外子会社との連結調整を主とする為替差益465,968千円を、営業外収益に計上しております。

※ 将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び本資料の発表日現在において合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は今後の様々な要因によって予想と大きく異なる可能性があります。

以 上